

AI・IoTを活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金



トラック輸送の省エネ化推進事業

車両動態管理システム
予約受付システム等
配車計画システム

+

AI・IoTによる
システム連係ツール

を活用したトラック事業者と荷主等
との連携による輸送効率化の実証

【事業概要】

トラック事業者が単独で行う省エネ化の取組には限界があるため、トラック事業者と荷主等が連携して物流全体の効率化を図り、省エネ化を推進していく必要があります。本事業では、車両動態管理システム、予約受付システム等、配車計画システム、及びAI・IoTによるシステム連係ツールの導入に対する補助を実施し、当該システムを活用したトラック事業者と荷主等との連携による輸送の効率化の実証を行います。

補助のポイント

【補助対象】

- ① トラック事業者への車両動態管理システムの導入・活用
- ② 荷主等への予約受付システム等(*)の導入・活用

* 予約受付システム等：予約受付システム、ASNシステム、受注情報事前確認システム、パレット等管理システム、パレタイズシステム

- ③ トラック事業者、荷主等への配車計画システムの導入・活用

- ④ AI・IoTによるシステム連係ツールも対象 本年度より拡充

・①～③のシステムと同時導入・連係するツールのみ補助対象（ツールの単独導入は不可）

・AIツールの例：自動積付計画システム、需要予測システム 等

IoTツールの例：荷量情報管理機能システム 等

・補助金上限額は、同時に導入する①～③のシステムの補助金合計額の1/2まで

※支払方法についての注意：原則、導入費用は振込支払いのみ補助対象（現金払い不可）

【実施内容】

トラック事業者と荷主等が連携して輸送の効率化策（省エネ化）を実施

【実施成果】

省エネルギー効果1%以上の達成が必要

スケジュール

【受付期間】

1次公募：令和3年6月14日(月)～6月25日(金)

2次公募：令和3年7月5日(月)～7月16日(金)

3次公募：令和3年7月26日(月)～8月6日(金)

※申請書類は電子メール添付で提出（但し、電子メール提出が難しい場合に限り郵送可（消印有効））

【事業完了期限】

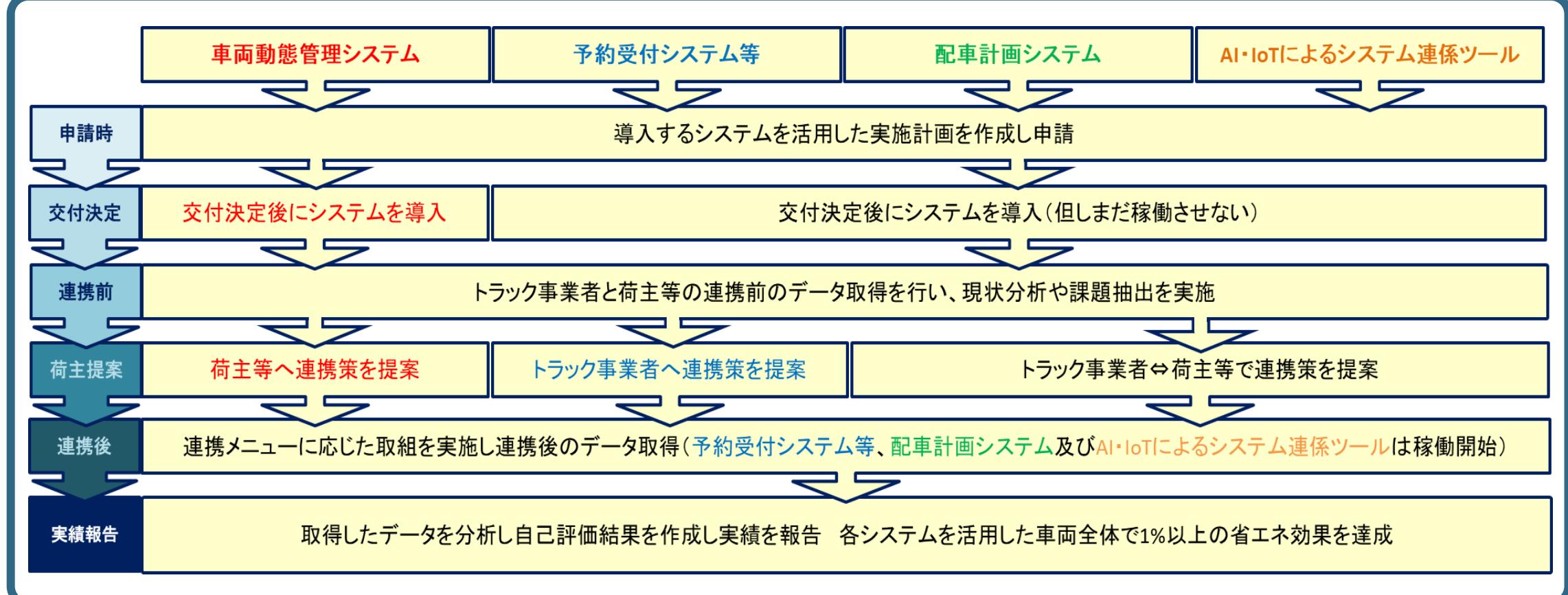
令和3年12月24日(金)まで

【予算額】 ※1

約35.5億円（1次公募 約25.0億円、2次公募 約5.5億円、3次公募 約5.0億円）

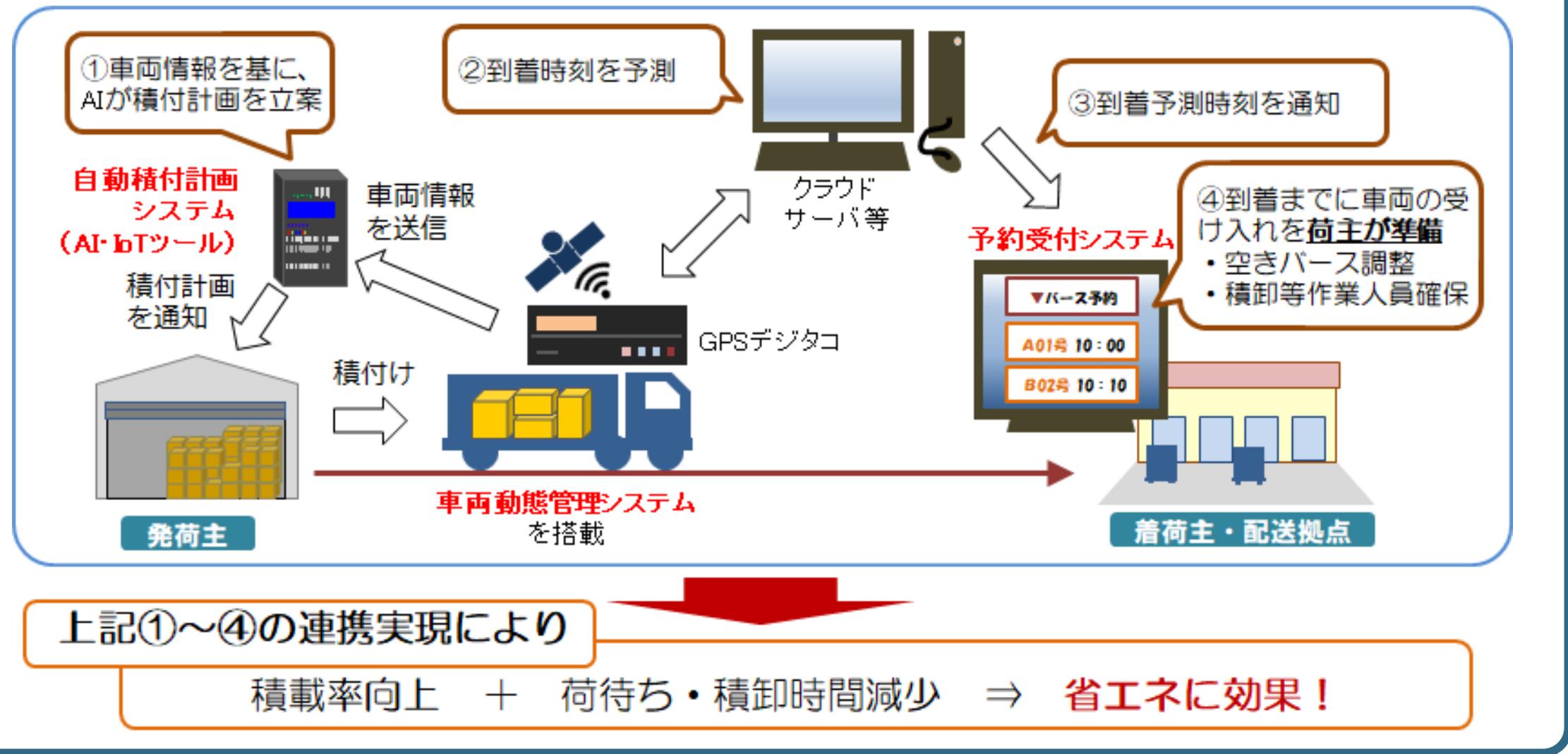
※1…車両動態管理システム、予約受付システム等、配車計画システム及びAI・IoTによるシステム連係ツールの総額。但し、車両動態管理システムのうちGPS車載器導入型の予算枠は1億円程度、予約受付システム等の予算枠は5億円程度、配車計画システムの予算枠は1億円程度。

事業の流れ



荷主連携策のイメージ（例）

到着予測時刻の通知による事前の車両受け入れ準備の実施例



補助対象及び補助率

システムまたはツール	補助率
①車両動態管理システム（トラック事業者向け）	1／2 以内
②予約受付システム等（荷主等向け）	1／2 以内※ ₂
③配車計画システム（トラック事業者・荷主等向け）	1／2 以内※ ₂
④AI・IoTによるシステム連携ツール（トラック事業者・荷主等向け）	1／2 以内※ ₂

※2…②予約受付システム等、③配車計画システム、④AI・IoTによるシステム連携ツールは交付額に上限あり

※ 詳細については、補助事業ホームページ（<https://www.pacific-hojo.jp/>）に掲載の公募要領をご確認ください。

【お問い合わせ先】

パシフィックコンサルタンツ株式会社 陸上輸送省エネ推進事業事務局

メールアドレス：dotai_hojokin@03.pacific-hojo.jp 電話：03-5280-9501

平日9時～17時（12時～13時は除く）

休業日：土日祝・年末年始